

せんぼく医信電診丸、 いよいよ始動！



せんぼくヘルスケアDX通信でご紹介してきた「仙北市ヘルスケアDX」の取り組みのひとつである、移動診察車「せんぼく医信電診丸」。1月末、ラッピングされた専用車両が仙北市に納車されました。2月2日には仙北市役所西木庁舎にて出発式が行われました。

今回はせんぼく医信電診丸の出発式の様子やWebサイト公開のお知らせ、PHRアプリ「健幸DX手帳」の講習会についてお知らせいたします！

仙北市ヘルスケアDXとは…？

ディーエックス

仙北市は人口減少によるヘルスケア分野の人手不足という課題を解決するために、デジタルをサービスに取り入れ組み合わせる「DX」という手法を適用することで、優れたサービスの質と高い効率の医療や介護提供を目指します。

市民の皆さんが、これまで受けて来られた健康診断や診療情報を「健幸DX手帳」で管理し、医療MaaS「せんぼく医信電診丸」を運行することで、交通弱者の方などに安心して医療やヘルスケアサービスを受けられるよう整備を進めます。まずは、西明寺診療所を中心に運用を開始します。

WEBサイト OPEN!



せんぼくヘルスケアDX
ポータルサイト

仙北市のヘルスケアDXに関するさまざまな情報を発信していきます。
詳しくは裏面をご覧ください！



せんぼく医信電診丸、出発式が行われました！



2月2日(金)、仙北市役所西木庁舎にてお披露目を兼ねた出発式が行われました。県内の報道各社が取材に訪れており、高い注目度が伺えます。式典では市長挨拶の後にテープカットが行われ、無事にせんぼく医信電診丸の始動となりました。出発式のあとは実際に桧木内地区の民家へ向かい、西明寺診療所と繋ぎ、遠隔診療の通信テストが行われました。



田口知明市長は「せんぼく医信電診丸を活用して、仙北市の幸福度ナンバーワンを実現していきたい」と挨拶。車両デザインやアプリのAvatarデザインで受賞した生徒たちも一緒にテープカット。

Webサイトが公開されました！



仙北市のヘルスケアDXに関する情報を発信すべく、ポータルサイトを公開いたしました。せんぼく医信電診丸、健幸DX手帳、仙北あんしん丸などDXによるさまざまなサービスについて紹介しています。新着情報では新たな情報を逐一発信してまいります！

SHDX せんぼくヘルスケアDX
ポータルサイト

<https://semboku-hdx.com/>



参加
無料

特典
あり

健幸DX手帳活用講座

スマートフォンによるアプリ「健幸DX手帳」の基本操作講座を実施します。スマートフォンとバイタル機器による健康管理について体験してみませんか？

日程

- 3月22日(金) 18時～19時 角館交流センター 定員:50名
- 3月25日(月) 18時～19時 西木総合開発センター 定員:30名
- 3月26日(火) 18時～19時 田沢湖総合開発センター 定員:30名

対象者 仙北市内在住者 持ち物 スマートフォン、筆記用具

参加者特典

ウェアラブル端末(歩数、脈拍などの管理)、血圧計の無償貸出

申込方法

①電話 ②メール ③FAX のいずれかでお申し込みください。なお、②③については健幸DX手帳活用講座参加申し込みである旨と、参加される方のお名前・ご住所・年齢・連絡先・希望会場名をご記載ください。

お問い合わせ・お申し込み

仙北ヘルスケアDX事務局 TEL / 018-853-1810
(株式会社アルファシステム内) FAX / 018-853-1102
受付時間 / 月～金 9時～17時 E-MAIL / info@semboku-hdx.dom
(土日祝除く)